



足利市議会議員

大谷やよい

いつも元気でおせっかい

あししぎ・あしあと

● ごあいさつ



皆様には、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

市議会議員となって迎えた7回目のお正月。7年の間、みなさまから、地域を問わず、多くのご相談をいただけるようになり、遣り甲斐も感じられるようになりました。相談内容が、複数の部署にまたがり難しい内容もありますが、行政職員や地域の方々からお知恵をお借りしながら、いただいたご相談と向き合っています。

解決に向かった際には、ご相談者からお礼の電話をいただくことがあります。お礼の言葉と共に、工事を請け負っていただいた業者の方に対する労いの言葉などを話させていただきます。私は、この話を聞くと本当に嬉しくなります。

私は、相談を繋いだけで、現場で何かをしたわけではないのです。本当に感謝しなければならぬ人は、行政職員や工事請負業者、地域の方々であると思っています。

ありがとうございます言葉は、遣り甲斐に繋がると信じています。ですから、私にいただいた「ありがとう」の気持ちは、お世話になった行政職員にもお伝えしています。

しかしながら、市議会議員として遣り甲斐を感じる一方で、限界を感じることもあります。

今年の市議会議員 おおたにやよい 大谷弥生は、みなさんにとって身近で親しみやすい存在でありながらも、限界を感じないポジションはどこなのかを探求してみたいと思っています。本年も変わらぬお付き合い、ご指導ご鞭撻のほど、よろしく申し上げます。

● 令和3年 第8回市議会定例会 12月議会 11月30日(火)～12月22日(水)

12月13日(月)13時より、24回目となる一般質問を行いました。

わたらせTVなどでご視聴いただいたみなさん、本当にありがとうございます。

今回は、特に、自主財源の確保や女性活躍が人口増加に繋がっていくことについて。さらには、防災士を取得しましたので、足利市地域防災計画の改定を促しました。

具体的な内容は、以下の通りです。

1、債権管理について

(1) 管理の適正化

・令和2年度決算審査等参考資料によると、一般会計の収入未済額は、税収入では約3万6,000件、約8億9,000万円、税外収入では約1万件、約4億1,000万円であった。公債権である市税のうち、未納となっている債権の管理はどのように行っているのか。

・債権には、税のように徴収職員に強力な調査権限が付与されていない税外収入の債権もある。税外収入を扱う職員には、調査権限がなく個人情報保護に関する法律などによって情報の取得に制限がある中、どのように収入未済に係る財産調査を行い、債権の管理をしているのか。

2、公金について

(1) 保管・管理及び運用

・令和2年度の歳入歳出外現金の収入額は約99億円であり、支出額との差額である約5億円を令和3年度へ繰り越しているが、どのように保管や管理をしているのか。

・地方自治法第235条の4では、普通地方公共団体の歳入歳出

に属する現金は、政令の定めるところにより、最も確実かつ有利な方法によりこれを保管しなければならないと規定されている。公金の運用は自主財源の確保につながると考えるが、本市ではどのように運用しているのか。

3、男女共同参画について

(1) 地域における男女共同参画の推進

・令和2年12月25日に閣議決定された第5次男女共同参画基本計画によると、地方出身の若い女性が東京で暮らし始めた目的や理由として、地元や親元を離れたかったことが挙げられている。その背景として地方には固定的な性別役割分担意識等が根深く存在しており、女性の居場所と出番を奪っていることなどが考えられる。

令和3年3月に策定された足利市男女共同参画基本計画(第4期)では、固定的な性別役割分担意識や性差に関する偏見、無意識の思い込みなどの解消について、どのように反映したのか。

・地域における男女共同参画や女性活躍の推進は、優秀な人材の確保や定着につながると考えるがどうか。

4、足利市地域防災計画について

(1) 教訓を活かした計画の改定

・足利市地域防災計画は毎年度改定されているが、関係法令の改正による修正が中心であるとの印象を受ける。本市は、小俣地区や名草地区における林野火災、令和3年2月の西宮林野火災、令和元年東日本台風の被害を経験しており、これらの教訓を生かして計画を改定していく必要があると考えるがどうか。

※詳細は、足利市議会ホームページ「会議録検索と閲覧」よりご覧になれます。

傍聴にきませんか？

次回、令和4年第1回市議会定例会(予算議会)は、2月24日(木)～3月24日(木)

一般質問は、3月8日(火)・9日(水)・11日(金)10時～

また、3月議会は、予算審査もあります。足利市役所3階 議場にて傍聴できます。

上記は、あくまでも予定です。詳細は、足利市議会ホームページ等でご確認ください。お待ちしております。

私の一般質問の様子がインターネットで配信されています！



スマートフォンで視聴。左記の二次元コードを読み取ると、スマートフォンから議会中継がご利用になります。

一般質問のその後！

2期7年の間で24回の一般質問を行っています。質問回数は、議員の中で上位であると自負しています。今回は、これまで質問した内容がどのように活かされ、実行されているのかお伝えをします。

■平成28年12月議会
(令和2年12月議会でも再度質問)

質問：企業版ふるさと納税制度を活用せよ

➡ 令和3年11月、本市初となる企業版ふるさと納税の申し出がアキレス株式会社様からありました！

企業の皆様の力で
足利市を元気に!!

企業版ふるさと納税を足利市へ!!

実施年度	実施企業数	納税額(万円)
令和3年度	1社	約3
令和4年度	4社	約10
令和5年度	2社	約1
令和6年度	約9	約9

■地域再生計画「足利市まち・ひと・しごと創生推進計画」の事業へご寄附をいただく、税額控除の優遇措置が受けられます。
■企業版の実質的負担は約1割となります。
■寄附額の下限は10万円からと取り組みやすい制度となっております。

【問い合わせ先】
栃木県 足利市役所 総合政策部 まちの魅力創出課
TEL:0284-20-2261 fax:0284-21-1384 Mail:furusato@city.ashikaga.lg.jp

■令和元年9月議会

質問：足利市消防本部における消防指令センターの共同運用を推進せよ

➡ 令和3年12月、栃木県内(栃木市、佐野市、鹿沼市、日光市)の消防本部と共同運用について検討を開始したと報告がありました！

■令和元年12月議会

質問：ささえあい協議体の2層コーディネーターを早急に配置せよ

➡ 令和3年4月から北郷協議体に配置されたコーディネーターの大島さん

「北郷協議体」より掲載
北郷地区、ささえあい協議体について

足利市では先駆けて、2017年から毎月第5金曜日に、市に北郷公民館、自治会、民生委員、児童委員、福祉施設・事務所、地域交流支援センター、行政、市民館、ボランティアなどで、相互に協働して取り組む活動をするため、協議や連携の推進を図るため、協議体発足してまいりました。地域に暮らすあなた、この人、地域にあるみんなを頼る、こんな関係、みんなで力を合わせて取り組むことが地域を元気にするのよ。今後は、助け合いの輪をさらに広げていきたいと思います。皆さんもお役割になりませんか？

■令和3年3月議会

質問：本市の特産品である大麦「キハダモチ」を学校給食で提供せよ

➡ 令和3年11月15日16日、市内全校の学校給食に大麦のスープとして提供されました！



質問：がん教育と連携せよ

- ・がん経験者と連携した授業実施
- ・福祉部局と連携し、がん教育の取り組みをきっかけとしたがん検診の受診率向上

➡ 令和3年12月17日、第3中学校で外部講師(がん経験者と足利市保健師)を活用したがん教育の授業が実施されました！



お困りのことがありましたら、ご相談ください。

道路の破損や陥没、不法投棄、ワクチン接種や助成金などの申請書類などなど、これまでも、たくさんのご相談を頂戴しています。

私でよろしければ、お話しください。



感謝状をいただきました！

●11月12日
足利高等学校創立100周年記念式典実行委員会様より



●11月13日
自衛隊栃木地域協力本部長様より



市政報告会中止について

毎年2月第2日曜日に開催していた「大谷やよい市政報告会」ですが、本年も新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、中止させていただくことになりました。来年こそ、実施できたらと思っています。

